

グループが一体となった全員参加型の取り組みにより、すべての事業領域で環境活動を実践します。

「富士通グループ環境方針」を実践するため、「富士通環境行動計画」を策定しています。現在は2001～2003年度の目標を策定した「第3期富士通環境行動計画」を推進中。すべての製品のグリーン化、環境に配慮した部材の購入、廃製品のリサイクル、使用資源・エネルギーおよび廃棄物の削減に取り組んでいます。さらに、サービスに関する環境行動計画の設定も進めており、富士通グループの全事業領域における環境活動の実践をはかります。本計画では、『すべてをグリーンに』をスローガンに、グループ全体で全員参加型の環境改善へと取り組みを拡大していきます。

行動目標

富士通グループ(富士通および連結子会社)

項目		富士通グループ目標	実績(2002年度)	評価
グリーン製品	製品開発	新規開発のすべての製品を、グリーン製品として2003年度末までに提供	新規開発製品のうち66.0%を、グリーン製品として提供	計画中
	無鉛はんだ	社内で製造する製品の鉛はんだを、2003年度末までに全廃	社内で製造する製品の62.3%に対して無鉛はんだを適用	計画中
グリーン調達 ¹		製品用部品・材料について、グリーン部材の調達比率を2003年度末までに調達金額の99%以上達成	製品用部品・材料について、グリーン部材の調達比率を93.2%まで引き上げ	計画中
使用済み製品のリサイクル		回収した使用済み製品のリサイクルシステムを、2003年度末までに確立	回収した使用済み製品のリサイクルシステムを、2003年5月に確立	
省エネルギー対策(地球温暖化対策)		単位売上高あたりのエネルギー(電力、油、ガス)使用量を2003年度末までに1990年度実績比で25%削減	単位売上高あたりのエネルギー(電力、油、ガス)使用量を1990年度実績比で14.3%削減	計画中
廃棄物ゼロエミッション		廃棄物量を、2003年度末までに1998年度実績比で60%削減	廃棄物処理量を9,644トンまで削減、1998年度実績比で69.0%削減	
化学物質の排出量削減		重点化学物質の排出量を、2003年度末までに1998年度実績比で30%削減	重点化学物質の排出量を、1998年度実績で84.2%削減	

富士通(単独)

項目		富士通目標	実績(2002年度)	評価
グリーン製品	製品開発	新規開発のすべての製品を、グリーン製品として2002年度末までに提供	新規開発製品すべてグリーン製品として提供	
	無鉛はんだ	社内で製造する製品の鉛はんだを、2002年12月末までに全廃	社内で製造する製品の95.5%に対して無鉛はんだを適用	
グリーン調達		<ul style="list-style-type: none"> 製品用部品・材料について、グリーン部材の調達比率を2002年度末までに調達金額の99%以上達成 事務用品について、公益法人または団体が認定したグリーン商品の調達比率を2002年度末までに100%達成 	<ul style="list-style-type: none"> 製品用部品・材料について、グリーン部材の調達比率を99.4%まで引き上げ 事務用品について、グリーン商品の調達比率を98.6%まで引き上げ 	
使用済み製品のリサイクル		回収した使用済み製品の資源再利用率を2003年度末までに90%達成	回収した使用済み製品の資源再利用率を84.1%まで引き上げ	計画中
省エネルギー対策(地球温暖化対策)		単位売上高あたりのエネルギー(電力、油、ガス)使用量を2003年度末までに1990年度実績比で40%削減	単位売上高あたりのエネルギー(電力、油、ガス)使用量を1990年度実績比で29.7%削減	計画中
廃棄物ゼロエミッション		廃棄物のゼロエミッションを、2003年度末までに達成	廃棄物処理量を530トンまで削減 ゼロエミッション達成工場：小山工場、那須工場、長野工場、沼津工場、熊谷工場、南多摩工場、明石工場、三重工場、会津若松工場、岩手工場、川崎工場、あきる野テクノロジーセンター、富士通研究所(厚木地区)	
化学物質の排出量削減		重点化学物質の排出量を、2003年度末までに1998年度実績比で30%削減	重点化学物質の排出量を、1998年度実績比で85.0%削減	

評価 : 100%以上の達成 : 90%以上の達成 : 80%以上の達成 x : 80%以下の達成 計画中:2003年度計画途中の行動目標 マーク:計画中ですが前倒して目標達成